

平成29年度

事務事業評価表 A (平成28年度の実績評価)

記入年月日  
平成 29 年 3 月 17 日

事務事業名		県社会教育連絡協議会参画事業				事業区分		担当	
		政策体系上の位置付け				新規/継続	継続	事務事業No.	030202000628
		総合計画の施策名				単独/補助	単独	所属課	090601
		0302 生涯学習・芸術文化活動の推進				主要事業		生涯学習課	
政策体系		政策名				市長マニフェスト		対象外	
		03 豊かな心と生きがいを育む教育・文化づくり				未来PJ事業		対象外	
		02 生涯学習・芸術文化活動の推進				合併建設計画事業		対象外	
		02 生涯学習及び芸術文化活動の促進				合併建設計画事業		対象外	
		基本事業名				合併建設計画事業		対象外	
		財務会計上の位置付け				事業期間			
予算科目		会計	款	項	目	事業	細	一般会計	
		01	10	05	01	02	00	社会教育総務事業	
法令根拠						単年度繰返し (年度~)		期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入	

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

手段	①事務事業の概要 (事務事業の全体像)		②担当者が行う業務の内容・やり方・手順	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>県社会教育委員連絡協議会の行う研修会へ参加し、県内外の社会教育事業等の状況把握と委員の資質向上を図り、以て、市社会教育事業の推進に努める。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>総会(兼研修会)参加要請</li> <li>研修会参加要請</li> </ul>	

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
<ul style="list-style-type: none"> <li>負担金の支出</li> <li>成果検収</li> <li>報酬・旅費の支出</li> </ul>	総会(兼研修会)・研修会等開催回数	回	2.00	2.00	2.00	2.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
桜川市社会教育委員	市社会教育委員数	人	20.00	20.00	20.00	20.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
県内外の社会教育の状況把握と社会教育委員の資質の向上	研修会等出席・参加延べ人数	人	9.00	10.00	10.00	10.00	0.00
	研修会等参加・出席率	%	17.30	25.00	25.00	25.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入	事業費内訳	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (計画)	30年度 (目標)	31年度 (目標)	期間限定総投入量
量	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	使用料・手数料	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	11	11	11	0	0	0
	事業費計(A)	11	11	11	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	1.00人	1.00人	1.00人	1.00人	0.00人	/
	述べ業務時間	13.00	2.00	2.00	2.00	2.00	
	人件費計(B)	38	6	6	6	6	
	トータルコスト(A)+(B)	49	17	17	6	6	

事業費の内訳	28年度事業費 実績 (千円)		29年度事業費 予算 (千円)	
	金額	比率	金額	比率
19 負担金補助及び交付金	11		11	
	合計	11	合計	11

(4) 当該年度の実施内容	29年度の事業内容	30年度の事業内容	31年度の事業内容
※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する <ul style="list-style-type: none"> <li>主要事業</li> <li>市長マニフェスト</li> <li>未来PJ事業</li> <li>合併建設計画事業</li> </ul>			

事務事業名	県社会教育連絡協議会参画事業	事務事業No.	30202000628	所属課	生涯学習課
-------	----------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

- ・県からの負担金請求
- ・負担金額の減少

(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?

- ・特になし

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

現状維持

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	・施策の体系、生涯学習、芸術文化活動の推進に結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	県からの指導による。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	県事業のため人数制限がされてしまう。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	・県からの指導のため廃止・休止は困難である。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	・類似事業との統廃合・連携の可能性の余地はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	・県からの負担金(市町村の人口割)請求のため、削減余地がない。
	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	・会場等の都合で人数の制限があり、代表による出席となるためやむを得ない。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	・研修会の参加者が同じ委員にかたよっているのは、人数の制限があり代表となっているので仕方ない。																								
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○	×	維持			×		低下			×
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上		○	×																					
	維持			×																					
	低下			×																					
(6) 事務事業優先度評価結果																									
成果優先度評価結果																									
コスト削減優先度評価結果																									

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A: 継続(現状維持)    C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B: 継続(改革改善を行う)    D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>